



斜面に展示されている石の彫刻



地域のイベント会場としても活用



郷土の伝統産業を紹介する石の民俗資料館

# 31 牟礼町石匠の里公園



牟礼町は古くから花崗岩の産地として知られ、石材加工業を町の基幹産業として発展してきた。約四〇〇年前から石工の町が形成され、すぐれた石材と加工技術があいまって、独特の石文化を継承してきた。

「牟礼町石匠の里公園」は、五剣山南麓の見晴らしのよい丘陵地を整備し、石と人間の関わりを文化史として後世に伝承する石の民俗資料館を核施設として建設し、町の特性を取り入れた石材と自然との探訪をルート化したものである。

公園内は、野外美術館として十五点の石の彫刻が野外展示されているほか、子供たちの遊び場やイベントのための芝生広場が設けられている。また、展望台からは、屋島、壇ノ浦などが一望でき、自然の雄大さを目の当たりにできるようにも工夫されており、郷土の風土と歴史、自然にふれることができる公園である。

## DATA・BOARD 31

- ①香川県木田郡牟礼町大字牟礼1810番地
- ②面積：33,305㎡
- ③石の民俗資料館、芝生広場、展望台、彫刻ほか
- ④石材、植栽ほか
- ⑤おいでまい祭り、マラソン

